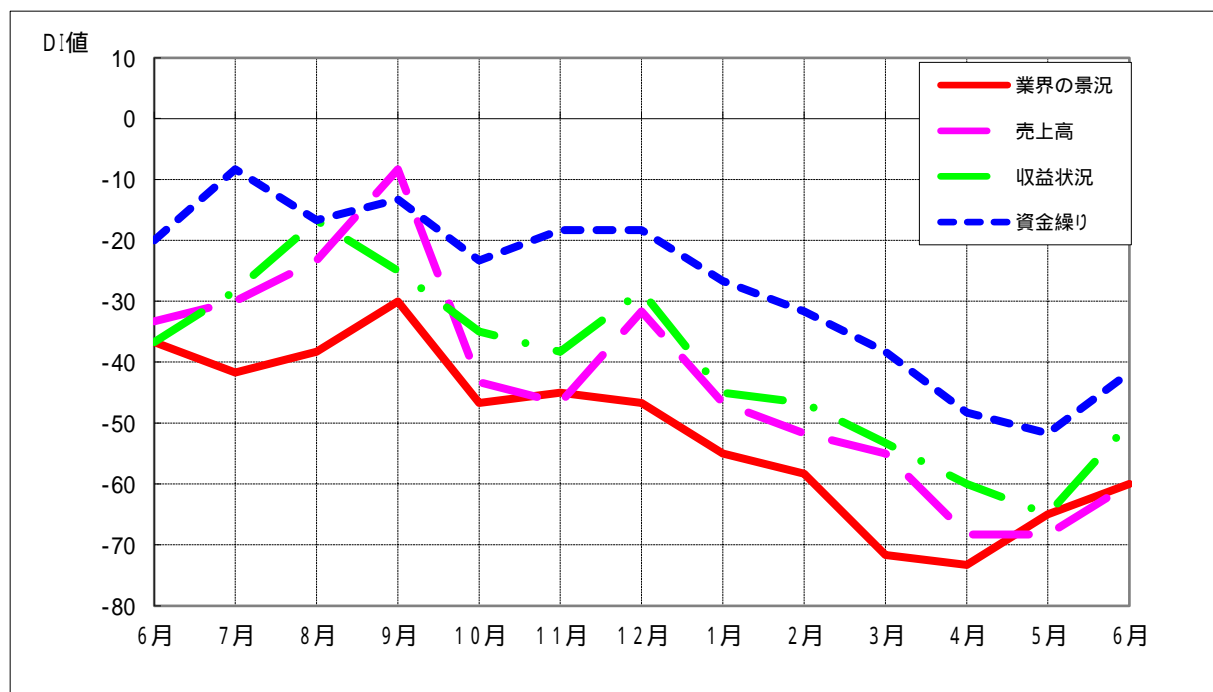


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和元年6月～令和2年6月

単位:ポイント



	R1					R2							
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
業界の景況	-36.7	-41.7	-38.3	-30.0	-46.7	-45.0	-46.7	-55.0	-58.3	-71.7	-73.3	-65.0	-60.0
売上高	-33.3	-30.0	-23.3	-8.3	-43.3	-46.7	-31.7	-46.7	-51.7	-55.0	-68.3	-68.3	-60.0
収益状況	-36.7	-28.3	-16.7	-25.0	-35.0	-38.3	-28.3	-45.0	-46.7	-53.3	-60.0	-65.0	-50.0
資金繰り	-20.0	-8.3	-16.7	-13.3	-23.3	-18.3	-18.3	-26.7	-31.7	-38.3	-48.3	-51.7	-41.7

6月のDI値は前月と比べ、全項目で改善した。「業界の景況」DI値は5.0ポイント、「売上高」DI値は8.3ポイント、「収益状況」DI値は15.0ポイント、「資金繰り」DI値は10.0ポイントそれぞれ改善した。

前年同月比では8ヶ月連続で全項目悪化し、「業界の景況」DI値は23.3ポイント、「売上高」DI値は26.7ポイント、「収益状況」DI値は13.3ポイント、「資金繰り」DI値は21.7ポイントそれぞれ悪化となった。

連絡員からは、引き続き業種を問わず新型コロナウイルスの影響が報告されている。製造業では、移動制限により県外や海外との取引が滞り、受注が困難となっている。非製造業においては、前月に比べ改善したとの報告が多いが、業務需要や団体客、夜間の営業店は依然として厳しい状況が続いている。キャッシュレス消費者還元事業の終了に伴う駆け込みと、特別定額給付金の受給により消費に動きがあったと考えられる。

組合からの特記事項としては、製造業において、消費税アップによる影響も報告があるが、新型コロナウイルスの影響により特に自動車関連は受注・生産が停滞し、工場の稼働日数を減らしている。生活様式の変化に伴い、家庭用の製品に関しては好調との声もあった。非製造業では、全体的に前月と比較して改善したとの報告が多いが、前年同月と比較すると大きく悪化している状態が続いている。

要望事項として、積極的な情報提供と、持続化給付金の条件緩和などを求める声が上がっている。